



きぼうのいずみ

蘇原第二小学校
学校だより
第2号
令和5年4月19日

1年生を支える6年生の姿

1年生は、入学してから日に日に学校生活に慣れ、自分のことは自分でできるようになってきました。その陰には、6年生の支えがありました。朝の登校班では、通学路を歩く1年生の速さに合わせて、1年生を確認しながらゆっくり歩く姿や、1年生の玄関で困っている子に優しく声をかけ、教室まで送り届ける姿、1年生の教室内で、ランドセルの中身を引き出しにしまった後、ランドセルをロッカーにしまうのを手伝ったり、見届けたりする姿など6年生が1年生のために一生懸命働きかけています。学校は、このように上学年が下学年のお世話をしながらお互いに成長をしています。



毎週水曜日は「チャレンジウエズデー」の取組をします！

今年度、毎週水曜日は、全校5時間授業、宿題無しの日にして、子ども達のやりたい事に取り組む日になりました。この目的は、子ども達の自主性を育てることにあります。宿題も与えられた事をこなすだけでは、自主性は育ちません。この日だけは、ゲームから離れて、自分が決めた事に取り組めます。例えば、外で運動（遊び・スポーツ）をしたり、家でのお手伝いをしたり、料理や手芸（裁縫）、絵を描いたりするなどです。もちろん、学習を進めたい子は、「蘇二っ子学習ノート」に取り組めます。ご家庭でもお子さんの相談にのってあげてください。以下は、子ども達にこの取組について尋ねた結果です。

①「チャレンジウエズデー」をどう思うか

- ・宿題がないからうれしい
- ・家に帰ってゆっくり過ごせるからいい
- ・やりたい事ができていい
- ・ふだん、遊べない遊びができる
- ・自分の好きなことに時間をつかえるからすごくいい
- ・友達と関係が深められる
- ・「蘇二っ子学習ノート」を進められる
- ・めっちゃめっちゃ楽しみになった

②「チャレンジウエズデー」にしたこと

- ・友達と外で遊んだ
- ・スポーツ（バレー、ドッジボール、サッカー）
- ・家のお手伝いができた
- ・料理に挑戦できた（オムライス、クッキー、夜ごはんづくり）
- ・生物の図鑑を見たり、花の世話をしたりした
- ・習い事がうまくなるように練習できた
- ・「蘇二っ子学習ノート」にドリル学習をした
- ・自転車に乗る練習をした

【お知らせ】

- ・学校では、教師の教科の専門性等を生かして授業を行うために「教科担任制」を実施しています。学年や学級によって実施教科や実施割合が異なりますが、高学年においては、中学校を見据えて実施教科や実施割合を増やしています。ご理解とご協力をお願いいたします。
- ・現在明日の予定は、子ども自身が毎朝、電子黒板を見ながら「連絡帳」に書き写しています。5月の連休明けぐらいから1年生以外は、自分のipadで写真を撮って保存する方法に変え、朝の時間を有効活用したいと思います。今後は、新しい連絡帳の購入はしないようにお願いします。